



PTA役員の仕事Q&A



高等学校のPTA活動は、小中学校と異なり、保護者の負担が軽減されるような組織になっています。学校内に事務局が置かれており、担当の教員が企画の柱を練ったり、配布物を印刷したりしています。(Q&A3~4)

Q1 本部役員はどのような仕事をしていますか

A1 本部役員は

①	会長・副会長	PTA全体を統括し、年間事業計画及び運営に携わります。また、広報委員会・研修委員会のオブザーバーを務めます。各種会議・研修に出席しています。
②	幹事	各学年の意向をPTA全体に反映させ、PTAの事業の運営に携わります。本校では学年委員長と副委員長が就いています。
③	会計	PTAの会計を担当します。役員会での中間報告、総会での決算報告は、学校の担当が作成し、会計は審議・承認をしています。松陵祭で出店するときには、会計を行っています。またPTAの各事業の運営を補佐します。
④	監事	PTA会計の監査を担当します。またPTAの各事業の運営を補佐し、本部役員会(年5回)とPTA総会、松陵祭(前日・当日)の係を分担します。

Q2 学年委員はどのような仕事をしていますか

A2 学年委員は、各学年6名で仕事をしています。

学年委員長・副委員長は本部役員幹事として本部役員会に参加します。PTAの学年行事があれば、そのとりまとめを行います。それ以外の委員は、下記の2つの委員会に所属し活動しています。

①	研修委員	年2~3回程度の委員会を行い、例年10月頃に行われるPTA研修(旅行や講演・体験研修等)の企画・運営を行います。令和6年度は「ヨガ教室」を企画しました。(その他松陵祭でのスタッフとして参加する年もあります。)
②	広報委員	年2~3回の委員会を行い、PTA会報『陵風』の編集・発行を行います。(松陵祭での協力スタッフとして参加する年もあります。)

学年委員会 1・2学年委員会は、PTA総会時に学年懇談会を行っています。

(各学年の先生方に準備を整えて頂き活動しています。)

3学年委員会は PTA総会時と卒業式当日に委員会を開催します。

Q3 小・中学校のPTAでは、集まる回数が多く大変だったのですが、高校ではいかがですか？

A3 高校では、その御心配はありません。Q1・Q2でもお答えしましたが、集まる回数は、本部役員は年5回の役員会と各行事(令和6年度は総会、松陵祭の2回、任意でマラソン大会ボランティア・交通安全一声運動)です。また学年委員の広報委員会、研修委員会も年数回の集まりでやりくりできるよう、事務局で準備しています。お子様の様子を見に来るといような心持ちで参加していただいで大丈夫です。

Q4 小・中学校では、文書を作成したり、会計も銀行に行って出し入れをしたりしていましたが、高校でも同じようにお仕事をするのでしょうか？

A4 その必要はありません。役員要項・議事録の作成は事務局で行うため、書記を置いておりません。すべて事務局で作成しています。PTA会費の支出等は、学校事務局ですべて行っています。令和6年度は、松陵祭の「PTAベーカリー」のみ、会計担当がお金を扱いました。

Q5 松陵祭、マラソン大会ボランティア、登校時一声運動ではどのような活動をするのですか？

A5 令和5年度・6年度の松陵祭では、「PTAベーカリー」として県内の有名店のパンを仕入れ、販売しました。パンのマルシェのような企画だと評判で、早くから売り切れた品も多く、大好評でした。また、休憩コーナーを設け、前日に行われた校内発表のうち、ステージ発表の録画を流しました。会員の皆様と子育てについての情報交換などもできました。

「マラソン大会ボランティア」では、ボランティアとして、マラソン大会の時に、沿道に立って警備に当たったり、ゴール時に配布物を配ったりするなどのボランティア活動を行います。こちらは事務局が企画し、役員だけでなく、会員の皆様にお声かけをします。感動的な瞬間を見ることができたと感想をいただいています。参加賞としてタッチペン付ボールペンを配りました。

登校時一声運動では、本校生徒指導部、地域、行政と協働し、交通安全のメッセージを添えたポケットティッシュ等を生徒に声かけしながら配布します。

PTA役員になり、よかったと思ったこと



- 1 学校の情報がより早く、伝わること。
→子どもの様子や学校の様子を生で見、感じる機会が増えます。
- 2 保護者同士、先生方とのコミュニケーションの場が増えること。
→役員同士で学年を越えた情報交換ができ、また先生方と話す機会が増えることにより、直接意見や提案を伝えることができます。
- 3 様々なイベントや研修を通して、保護者として学ぶ機会が増えたこと。
→学校行事に参加したり、PTA主催の研修や東北大会・全国大会に参加したりする機会に恵まれます。経験者の方々は、「他校と情報交換ができ、大変参考になりました。」と話しています。